

第708号
令和4年 7月
2022年



広報やわた

ホームページ
<http://www.city.yawata.kyoto.jp/>

発行・八幡市役所 編集・政策推進部秘書広報課

〒614-8501 京都府八幡市八幡園内75 電話(075)983-1111 FAX(075)982-7988

令和4年(2022年) 6月1日現在
人口6万9749人 前月比 3人増
男:3万3871人 女:3万5878人
世帯 3万3634世帯
動き 出生 31人 死亡 70人
(5月分) 転入 217人 転出 175人

広報やわたは、古紙を配合した再生紙と
環境にやさしい植物インクを使っています

市制施行45周年



プール学習(橋本小学校、6月17日)

今月の主な内容

市議会第2回定例会・行政検討審議会を設置、
新型コロナワクチン情報 2面
令和4年度市職員採用試験、会計年度任用職員
募集 3面
松花堂昭乗イラストコンテスト作品募集、やわ
たミドルクラブ入会者募集 4面
熱中症にご注意、子育て世帯生活支援特別給付
金、雨水貯留施設(雨水タンク)設置助成金 5面
く

介護保険施設などの食費・居住費(滞在費)を
減額、災害時生活用水協力井戸に登録を 6面
八幡市商工業活性化補助金、ファミリーサポー
トセンターのサポート会員募集、子育てすくす
く
く後期高齢者医療特集(令和4年度の被保険者証
(1回目)と保険料額決定通知書を送付、窓口
で支払う医療費に「2割」の区分が追加ほか 7面
く

情報ひろば(市政、イベント、講座・教室、
相談、年金、短信、生活、図書館 12・10・11面
保健医療(健康診査・相談、予防接種ほか)、
やわた未来いきいき健幸プロジェクト新規参
考募集、健幸マルシェ&まちウォーク開催 13・11面
まちの話題(佐藤康光杯争奪将棋大会、田植え
ヤングケアラー研修会、今月のこの人) 14・15面
16面

市公式SNS

YouTube Twitter



LINE Instagram





「全体を見て仕事をしなければならない（物事を判断しなければならない」と、よく言われます。他方で「神は細部に宿る」という言葉があり、一般的に「細かい部分までこだわり抜くことで、全体としての完成度が高まる」と解釈されています。

私も学生時代に細部が大切である旨で言わされた記憶があります。さらに、若い時の友人の行動で『アレッ』と軽く引っかかると思ったことが、後年になり増幅された（酷い）もの

マクロとミクロ

「全体を見て仕事をしなければならない（物事を判断しなければならない」と、よく言われます。他方で「神は細部に宿る」という言葉があり、一般的に「細かい部分までこだわり抜くことで、全体としての完成度が高まる」と解釈されています。

私も学生時代に細部が大切である旨で言わされた記憶があります。さらに、若い時の友人の行動で『アレッ』と軽く引っかかると思ったことが、後年になり増幅された（酷い）もの

新型コロナワクチンの追加(4回目)接種について

4回目接種に必要な接種券などを同封し、3回目接種後5カ月を経過する日から順次発送しています。7月の発送スケジュールは表のとおりです。

接種券が届き次第、予約することができます。予約方法など詳しくは、接種券に同封するチラシをご覧ください。

■7月の個別通知の発送スケジュール

	3回目接種日	個別通知発送日
令和4年	1月29日～2月5日	7月5日
	2月6日～12日	7月12日
	2月13日～19日	7月19日
	2月20日～26日	7月26日

※発送日から1週間以上経過しても個別通知が届かない場合は、市コールセンターへお問い合わせください。

問八幡市新型コロナワクチンコールセンター
(☎0570-056-786)
毎日午前9時30分～午後4時30分

火災・救急統計

消防本部 ☎981-4119

令和4年1月～5月累計	() 内5月分	昨年同期累計
火災出動	12件	(3) 3件
火災以外の出動	175件	(32) 133件
救急出動	1,715件	(373) 1,485件
搬送人員	1,545人	(346) 1,381人

【お詫びと訂正】

広報やわた6月臨時号（第26回参議院議員通常選挙特集）のC面に掲載しております期日前投票所の「子ども・子育て支援センター（すくすくの杜）内放課後児童健全育成施設」の掲載内容（時間の表記）に誤りがありました。正しくは下記のとおりです。お詫びして訂正いたします。

【誤】午後10時～午後8時
【正】午前10時～午後8時

補正予算案等を提出

市議会第2回定例会

令和4年八幡市議会第2回定例会が6月7日に開会され、市は令和4年度一般会計補正予算案などを提出しました。

定例会に提出した案件は報告8件、条例案3件、補正予算案4件、その他案件1件の計16件です。

補正予算案は令和4年度一般会計予算に7億3千670万円を追加し、補正後の歳入歳出予算の総額を347億1千410万円としました。

主な補正予算案は▽住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業費1億5千万円▽子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費1億2千600万円▽上下水道料金の基本料金4カ月分(2期分)の減免にかかる費用1億9千700万円▽新型コロナワイルスワクチン4回目接種にかかる費用1億2千400万円などです。

条例案は、八幡市税条例等の一部を改正する条例案、八幡市都市計画税条例の一部を改正する条例案、八幡市地区計画区域建築物制限条例の一部を改正する条例案です。

審議会など傍聴できます

審議会などを次の日程で開催しますので、傍聴希望の人はお越しください。

行財政検討審議会

【第3回】

- 日時 7月29日（金）午後2時～
- 場所 分庁舎2階会議室A
- 傍聴方法 当日の午後1時40分～50分に会場入口にて受け付けします。

■定員 10人（先着順）

【第4回】

- 日時 8月30日（火）午後2時～
- 場所 分庁舎2階会議室A
- 傍聴方法 当日の午後1時40分～50分に会場入口にて受け付けします。

■定員 10人（先着順）

本市の財政状況は、新型コロナウイルス感染症の経済への影響など景気情勢が不透明な中、少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少により、個人市民税の減収が

今後も見込まれる反面、社会保障関係経費等の義務的経費は増加傾向にあるなど、これまでにも増して歳入歳出のバランスを維持し

実に推進するとともに、将来を見据え、将来世代に負担を強いることがないよう、持続可能な行財政運営の推進を図る必要があります。

同審議会は、市民公募2人を含む10人の委員で構成され、会長に橋本行史氏、副会長に王生裕子氏と田中克己氏が選出されました。

27日に市長の諮問機関「行財政検討審議会」を設置しました。

行財政検討審議会を設置

堀口市長からは、行財政改革への取り組みとして、①持続可能な行政経営体制の確立（持続可能な財政基盤の確立、市有財産のマネジメントおよび有効活用、

②人口減少・アフターコロナを見据えた行政サービスのあり方の2項目の諮

問い合わせました。今後、同審議会は諮問事項について議論を重ねら

れ、とりまとめた答申書を市長に提出されます。それ

を踏まえ市は今年度中に「第8次行財政改革実施計

画」を策定し、行財政改革の取り組みをさらに推進します。

第5次八幡市総合計画 第5次実施計画を策定

第5次実施計画を策定

第5次八幡市総合計画第5次実施計画を策定しました。実施計画とは、総合計画

に掲げる施策を実現するための具体的な取り組みをまとめたものです。

今回策定した第5次実施

計画には、総合計画で定められた指標の進捗状況や令和4年度から令和6年度までの3年間の主な取組内容などを掲載しています。

計画書は市役所2階の閲覧コーナー、市ホームページでご覧いただけます。

* 表彰

※コロナ禍により、開催方法を変更する場合があります。

野生生物保護に関し、特に顕著な功績のあった個人や団体などが対象とする野生生物保護功労者彰で京都女子大学名誉教授の高桑さん

問政策推進課 (☎983-1014)

令和4年度 市職員採用試験

■ 試験職種、採用予定人数および受験資格

職種	採用予定人数	受験資格
事務職A (一般事務)	6人程度	(1)平成7年4月2日以降に生まれた人 (2)学歴は問いませんが、学校教育法による高等学校卒業程度の学力を有する人
事務職B (手話通訳士)	1人	(1)昭和42年4月2日以降に生まれた人 (2)学歴は問いませんが、学校教育法による高等学校卒業程度の学力を有する人 (3)手話通訳士または都道府県および政令指定都市認定手話通訳者の資格を有する人または令和5年3月31日までに取得見込みの人
技師(土木)	1人	(1)昭和57年4月2日以降に生まれた人 (2)2級土木施工管理技士以上の資格を有する人または令和5年3月31日までに取得見込みの人、または学校教育法による高等学校、高等専門学校、大学等の土木専門課程を卒業した人または令和5年3月31日までに卒業見込みの人
消防職	2人	(1)平成7年4月2日以降に生まれた人 (2)学歴は問いませんが、学校教育法による高等学校卒業程度の学力を有する人 (3)普通自動車運転免許(A T限定は不可)を有する人または令和5年3月31日までに取得見込みの人 (4)採用後の通勤時間(片道)が概ね1時間以内の人
幼稚園教諭 保育士 I	3人	(1)昭和62年4月2日以降に生まれた人 (2)幼稚園教諭免許および保育士資格の両方を有する人または令和5年3月31日までに取得見込みの人
幼稚園教諭 保育士 II	3人	(1)昭和52年4月2日～昭和62年4月1日生まれの人 (2)幼稚園教諭免許および保育士資格の両方を有する人または令和5年3月31日までに取得見込みの人で、5年以上幼稚園教諭または保育士として業務に従事した人(令和5年3月31日現在で5年以上従事)
保健師	1人	(1)昭和57年4月2日以降に生まれた人 (2)保健師免許を有する人または令和4年度の国家試験で取得見込みの人
技術員 (ごみ収集業務)	2人	(1)平成8年4月2日以降に生まれた人 (2)学歴は問いませんが、学校教育法による高等学校卒業程度の学力を有する人 (3)中型自動車運転免許(8トン限定も可。A T限定は不可)を有する人または令和5年3月31日までに取得見込みの人
調理員 (給食調理)	1人	(1)昭和52年4月2日以降に生まれた人 (2)学歴は問いませんが、学校教育法による高等学校卒業程度の学力を有する人 (3)調理師免許取得後、学校や病院などの給食施設や飲食店等で3年以上飲食物の調理業務に直接従事した人(令和5年3月31日現在で3年以上従事) (注)配属施設(保育園、こども園または小学校)は採用時に決定します。

(注1)上記の受験資格にかかわらず、地方公務員法第16条の各号に該当する人は受験できません。

(注2)上記の免許・資格を指定の期日までに取得できなかった場合や卒業できなかった場合、その他、受験資格を満たしていない場合は採用することはできません。

(注3)日本国籍を有しない人は、公権力行使等の職(管理職を含む)に就くことはできません。

令和4年度市職員採用試験を実施します。
市民本位で考え、行動し、思いやりのある人間性豊かで有能な人を求めます。市民のために力を尽くしてみませんか。

■ 第1次試験の日時と場所

区分	日時(予定)	場所
事務職A・B、 消防職 調理員、技術員 技師(土木)、 幼稚園教諭・保 育士、保健師	午前9時10分～ 午後1時	文化センター
	午前9時10分～ 正午	
	午前9時10分～ 午後3時	

■ 採用予定日

令和5年4月1日以降

■ 募集要項、受験申込書の配布場所

市役所人事課、生涯学習センター、各公民館・コミュニティセンター、生活情報センター、八幡人権・交流センター、有都交流センターで配布しています。
※市ホームページからも入手可。

■ 申込方法(郵送のみ)

提出書類を封筒に入れ、7月4日(月)～25日(月)に郵送(〒614-8501市役所人事課(住所不要))。
※当日消印有効。

※封筒の表に「採用試験申込書類在中」と朱書きのうえ、必ず簡易書留で送付してください。
※その他、採用試験に関する詳細は、募集要項や市ホームページをご覧ください。

■ アルバイト登録者募集

人事課では随時、アルバイト職員(時間額会計年度任用職員)の登録者を募集しています。

募集職種

一般事務、幼稚園教諭、保育士、保育補助員、看護師、保健師、庶務員、給食調理員、図書館司書、ごみ収集作業員、放課後児童クラブ支援員など

※必要に応じて、登録者の中から書類・面接等での選考を経て採用するため、必ず雇用があるとは限りません。あらかじめご了承ください。

問人事課(☎983-1792)

会計年度任用職員募集

募集職種などは表のとおりです。

勤務時間や報酬などは職種ごとに異なります。また、業務内容や採用条件などの詳細は、担当課へお問い合わせください。

※詳細は、こちらのQRコードからもご覧いただけます。



職種名	受験資格および業務内容	問い合わせ先	職種名	受験資格および業務内容	問い合わせ先
手話通訳士	手話通訳士、または都道府県および政令指定都市認定手話通訳者資格を有し、手話通訳業務や一般事務補助に従事できる人	障がい福祉課 ☎983-2129	保健師	保健師、助産師、看護師のいずれかの資格を有し、新生児訪問、乳幼児健診、がん検診などの業務に従事できる人	健康推進課 ☎983-1115
児童センター補助員	学童保育への関心と子育て中の人に応援したいという意欲のある人で、子どもたちへの遊びの提供や補助業務に従事できる人	子育て支援課 ☎983-1112	取扱専門員	保健師の資格を有し、成人や高齢者への健康教育や家庭訪問などによる保健指導業務に従事できる人	国保医療課 ☎983-2962
放課後児童クラブ補助員	保育士資格または幼稚園教諭免許を有し、公立保育園・幼稚園・認定こども園における保育業務に従事できる人	保育・幼稚園課 ☎983-1866	調理員	金融機関などにおける窓口・徵収勤務の実務経験が1年以上ある人で、窓口業務、納付相談ほか、納付書発行などの一般事務に従事できる人	保育・幼稚園課 ☎983-1866 学校教育課 ☎983-1127
保育士・幼稚園教諭	申込ハガキの内容確認や、エクセルやワードを使用した名簿作成業務などに従事できる人	高齢介護課 ☎983-5471			
事務補助					

松花堂昭乗イラストコンテスト

市制施行45周年記念

松花堂昭乗は、江戸初期に活躍した石清水八幡宮のお坊さんで、書道、絵画、茶の湯などあらゆる芸術に秀でた文化人です。

特に人物画ではキャラクター化するように特徴をつかんで描いており、古のイラストレーターといえる存在です。

テーマ「わくわく」作品募集

細合半斎筆
〔松花堂昭乗自画像〕部分

そこで、「松花堂昭乗イラストコンテスト」を開催し、全国の小・中・高校生からイラストを募集します。

■募集作品
用紙はA4サイズで、デジタル・アナログどちらでも可。※デジタルの場合は2480×3500 pixel、350 dpi。※縦、横などの向きおよび表現方法、画材は自由写真・コピーは不可。※CGプリントアウトは可。

表の作品に限る
1人で複数枚の応募可能
※連作や団体での応募は認めないが、学校などが取りまとめて応募する」とはできます。

茶の湯などあらゆる芸術に秀でた文化人です。

松花堂昭乗は書や絵画、お茶などで周りの人を「わくわく」させました。ゲームに夢中になる、友だちと一緒に写真を撮る、少し遠方までお出かけしてみる、いつかんでも描いており、古のイラストレーターといえる存在です。

そこで、「松花堂昭乗イラストコンテスト」を開催し、全国の小・中・高校生からイラストを募集します。

- 賞と副賞
大賞1人 副賞ペントアレット
- 賞と副賞
最優秀賞1人(副賞コピックマーカー72色セット)
- 賞と副賞
優秀賞1人(副賞コピックマーカー36色セット)
- 賞と副賞
佳作1人(副賞コピックマーカー24色セット)

※作品の折り曲げは厳禁。
裏面の情報と上下を合わせてください。

宇治郵便局留へ郵送
「テレワークで体重が増えた」「体力の低下を実感する」——そんな40歳代や50歳代の人はいませんか。

「スポーツクラブで”とのう”身体一

いきに不参加の人は、これを機会に参加いただき、生涯を通じた健康づくりに励みましょう!

健康推進課

(☎983-1116)

みらいきに参加している40歳代～50歳代の皆さんへ やわたミドルクラブ入会者募集

「テレワークで体重が増えた」「体力の低下は、気が付かない」といふ声がけられています。そこで、専用サイトで入選作品と入選者名を公表し、松花堂庭園・美術館でも入選作品の展示を行います

「その他の詳細は、お問い合わせください。

いきに不参加の人は、これを機会に参加いただき、生涯を通じた健康づくりに励みましょう!

農業振興課 (☎983-2703)

市が、令和2年10月に実施した「健幸まちづくり調査アンケート」によると、コロナ禍が人々の体調や生活習慣に悪影響をもたらしていることが分かり、特に40歳代と50歳代で顕著な傾向がみられました。

そこで、スポーツクラブ通いを中心とした運動・栄養・休養について指定された3ヶ月間の健康づくりに取り組む「やわたミドルクラブ」の入会者

の実施時期は毎週土曜日、日曜日、祝日の午前6時～10時

実施区域 八幡市北部・中部・東部地区
※天候等により、中止する場合あり。

農業振興課 (☎983-2703)

京都サンガF.C.を応援しよう!

八幡市は京都サンガF.C.のホームタウンです。
ホームタウンデーには、市民の皆さんはサンガの試合を特別価格で観戦できます。
スタジアムから京都サンガF.C.を応援し、プロの迫力を体感しませんか。



■日時 8月6日(土) 午後6時30分キックオフ (vs柏レイソル)
■場所 サンガスタジアム by KYOCE RA(亀岡市追分町)
■席種および割引価格

席種	券種	価格
バック上層	大人	2,790円(通常3,100円)
指定席	小中高生	990円(通常1,100円)
ホーム	大人	2,340円(通常2,600円)
指定席	小中高生	810円(通常900円)

※1申し込みにつき、12枚まで購入可(先着順)。

※チケット完売次第、受付終了。

※未就学児は、保護者1人につき1人まで膝上無料。

■申込期間 7月22日(金) 午前11時～8月6日(土)の試合当日ハーフタイム終了まで。

※右記QRコードからアクセスし、

申し込んでください(申し込みには、JリーグID(登録無料)が必要です)。



問ホームタウン事業に関する事
政策推進課(☎983-1014)
チケット購入に関する事
京都サンガF.C.ホームタウン推進課
(☎0774-55-7603)

1 やわたミドルクラブ募集概要

区分	内容
対象者	やわた未来いきいき健幸プロジェクト(みらいき)に参加している、またはこれから参加する市内在住の昭和37年～昭和57年生まれの市民
活動期間	9月1日(木)～11月30日(水)の3カ月間
活動場所	【次のいずれかに参加】 コナミスポーツクラブ八幡(八幡源氏垣外51) グンゼスポーツ京都八幡(欽明台北3-1)
定員	各スポーツクラブ50人まで(先着順)
参加費	無料
活動内容	・月8回を上限にスポーツクラブを利用 ・参加者だけが閲覧できる自宅用運動動画の視聴 ・栄養補給や休養の取り方に関する動画の視聴
参加の流れ	①参加申込②参加決定の通知(8月上旬ごろ)③事業説明会への参加(8月下旬)※説明会の日程は表2をご覧ください。④事業への参加
申込方法	申込書(健康推進課または市ホームページから入手可)を7月1日(金)～8月1日(月)に健康推進課窓口に提出、または市ホームページから申し込み※右のQRコードから市ホームページにアクセスできます。

害鳥の捕獲を実施しています

市では、綏喜猟友会八幡支部に委託し、カラスやドバト、ムクドリなどの害鳥から農作物などの被害を防止する

ため、次の実施時期に銃器を使った捕獲活動を実施しています。

活動に従事する会員は、オレンジ色の帽子やベストを着用しています。また、銃器を使用する際は、周辺の安全に十分注意して実施しております。皆さ

んのご理解とご協力をお願いします。

実施時期 毎週土曜日、日曜日、祝日の午前6時～10時

実施区域 八幡市北部・中部・東部地区

※天候等により、中止する場合あり。

問農業振興課 (☎983-2703)

熱中症にご注意ください

これらの季節は気温や湿度の上昇に伴い、全国的に熱中症および熱中症の疑いによる救急搬送患者数が増加します。

しかし、適切な予防法を知つていれば熱中症を防ぐことができます。正しい知識をもって、予防や対策を講じましょう。

▼屋外で距離が十分取れる（2倍以上）ときはマスクを外す

■熱中症警戒アラートを活用ください

■その症状、熱中症かも 次の症状があつたら熱中症を疑いましょう。

■熱中症かなと思ったら 涼しい場所へ移動する（エアコンや扇風機などの風をあてる）

■熱中症警戒アラートは、当日の夕方または翌日の朝の暑さ指数が33以上になると予測される場合に都道府県単位で発表されます。

■その症状、熱中症かも 症状が改善しない場合は自分で医療機関を受けない場合や重度の症状（意識障害、けいれんなど）が現

▼保冷剤などで冷やす（首の周り、脇の下、足の付け根など太い血管の部分）

▼水分や塩分、経口補水液などを補給する

■熱中症警戒アラートを活用ください

■熱中症かなと思ったら 涼しい場所へ移動する（エアコンや扇風機などの風をあてる）

■熱中症警戒アラートは、当日の夕方または翌日の朝の暑さ指数が33以上になると予測される場合に都道府県単位で発表されます。



10年経ったら交換しましょう
消防本部予防課
(☎ 981-0304)

問消防署 (☎ 981-0399)、健康推進課 (☎ 983-1117)



雨水貯留施設（雨水タンク）設置助成金について



雨水の流出抑制や庭木への散水、非常用の生活用水などへの有効活用に、雨水タンクを設置する人に助成金を交付します。

▼対象 市内の建物に、新たに雨水タンクを設置する建物に雨水タンクを設置する建物所有者・占有者（所有者の同意を得た人に限る）

※過去の交付対象者も、追加で設置する場合は申請可。（1建築物につき2基以内）。

※2基設置済みの人で、設置日から5年経過し、買い替えのため新たに設置される場合は申請可。

※新たに設置される物であることが申請の対象外。

▼要件

新規に設置される物であることが申請の対象外。

▼受付期間 7月1日（金）午前8時30分～午後5時

（令和5年1月3日は除く。）

※予算額に達し次第終了。

▼受け付け 明後に必要書類を配付します。

ので、事前に下水道課へお越しください。

開かれた市政の推進 令和3年度の情報公開等請求357件

令和3年度八幡市情報公開・個人情報保護制度の運用状況

決定の内訳	件 数		
	公文書	自己情報	計
開示	285	0	285
部分開示	47	6	53
非開示	8	0	8
取下げ	11	0	11
却下	0	0	0
合計(取下げ含む)	351	6	357

市民の皆さんの「知る権利」を保障した「八幡市情報公開条例」と、自己に関する情報を自らが実効的にコントロールする権利を保障した「八幡市個人情報保護条例」に基づき、公正で公平な透明性の高い開かれた市政の推進に取り組んでいます。

令和3年度の情報公開制度と個人情報保護制度の運用状況をお知らせします。

▶情報公開制度等の運用状況

情報公開条例および個人情報保護条例に基づく請求件数は表のとおりです。

主な請求内容は、公共工事関係

書類、市加入損害保険関係書類のほか、印鑑登録証、戸籍謄抄本等交付請求書に関する書類などです。

▶市保有の個人情報

市が保有する個人情報ファイルは、令和4年3月末現在1,089件です。

個人情報の収集方法、収集場所、収集項目などをまとめた個人情報取扱事務一覧表を市役所2階の閲覧コーナーに配架しています。閲覧コーナーには、市議会の会議録や議案書、予算・決算書、計画書

・統計書、文書目録なども展示。コピー機（1枚10円）も設置しています。

▶開示請求の方法

請求には「公文書開示請求書」または「自己情報開示等請求書」の提出が必要です。

なお、自己情報開示等の請求は、本人確認ができるもの（マイナンバーカードや運転免許証など）が必要です。

※個人情報の取扱事業者は、情報の取り扱いルールを守りましょう。

問市民協働推進課（☎ 983-3892）

災害による断水時に市民の皆さん的生活用水を確保するため、個人や事業所が所有する井戸を災害時協力井戸として登録していくだけの人は募っています。

- ① 生活用水として使用可能な水量・水質であること**
- ② 井戸水をくみ上げるために近隣住民に井戸水を提供していること**
- ③ 設備があること**
- ④ 井戸枠などがあり安全であること**
- ⑤ 井戸の所在地の公表を了承していただること**

災害時生活用水協力井戸に登録を

■登録要件

※必要な場合は、市が水質検査を実施します。
※登録井戸には標識をお渡し参りますので、見える場所に設置をしてください。



八幡市
防災安全課
(☎983-3320)

介護保険施設などの食費・居住費(滞在費)を減額

次の対象サービス利用者(介護予防含む)のうち、表の要件を満たす人は、食費と居住費(滞在費)を軽減します。

■対象サービス

介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、地域密着型介護老人福祉施設、介護医療院、ショートステイ(短期入所生活介護、短期入所療養介護)

■申請方法

申請書、同意書、通帳等の写し(銀行名・支店名・口座名義・最終残高(直近2カ月以内)のわかるもの)、借用証明書の写し(負債がある場合)を持って高齢介護課へ。

*申請された月の初日からの適用となります。利用予定のある人は事前に申請してください。

■施設に入所している低所得者の食費・居住費の負担軽減

利用者負担段階	所得の状況	預貯金等の資産の状況	居住費(滞在費)				食費
			従来型個室	多床室	ユニット型個室	ユニット型個室的多床室	
1	生活保護受給者など	単身:1,000万円以下 夫婦:2,000万円以下	490円(320円)	0円	820円	490円	300円
	老齢福祉年金受給者						
2	合計所得金額十年金収入額が80万円以下	単身:650万円以下 夫婦:1,650万円以下	490円(420円)	370円	820円	490円	390円【600円】
	合計所得金額十年金収入額が80万円超120万円以下	単身:550万円以下 夫婦:1,550万円以下	1,310円(820円)	370円	1,310円	1,310円	650円【1,000円】
3-①	合計所得金額十年金収入額が120万円超	単身:500万円以下 夫婦:1,500万円以下	1,310円(820円)	370円	1,310円	1,310円	1,360円【1,300円】
	市民税非課税(世帯全員)						
3-②	合計所得金額十年金収入額が120万円超	単身:500万円以下 夫婦:1,500万円以下	1,310円(820円)	370円	1,310円	1,310円	1,360円【1,300円】
	市民税非課税(世帯全員)						

*年金収入は、課税年金収入額と非課税年金収入額(遺族年金または障害年金)の合計金額です。

*()内は、介護老人福祉施設または短期入所生活介護を利用した場合の金額です。

*【】内は、短期入所生活介護または短期入所療養介護を利用した場合の金額です。

*利用者負担段階は、申請日における世帯の課税状況などで判定するため、年度途中で異動があれば負担段階が変更となる場合があります。

*負債(借入金や住宅ローンなど)は預貯金などから差し引いて計算します。

*新年度の課税情報は8月から適用されます。

問高齢介護課 (☎983-1328)

住宅の固定資産税を減額

合わせて②～④の工事を行った住宅で、改修部分がいずれも現行の省エネ基準に適合していること

次の全ての要件を満たす
熱損失防止改修工事などを
行った場合、当該家屋の改
修が完了した年の翌年度の
固定資産税額(120m²ま
での3分の1を減額しま
す)。

※平成29年4月1日以降に

改修を行い、認定長期優良

住宅となつた場合は、固定

資産税額(120m²まで)

の3分の2を減額します。

■減額要件

■改修工事に要した費用が

補助金などを除き、いずれ

かにあてはまるこ

■改修後の床面積が50m²以
上280m²以下であるこ
と

▼改修前の床面積が50m²以
下を除く)であること

▼改修後の床面積が50m²以
下を除く)であること

●熱損失防止改修工事にか
かる費用が60万円を超える

かにあてはまるこ

もの

②熱損失防止改修工事にか
かる費用が50万円を超える、

かにあてはまるこ

もの

①熱損失防止改修工事にか
かる費用が60万円を超える

かにあてはまるこ

もの

③天井の断熱改修工事

④壁の断熱改修工事

⑤床の断熱改修工事

●窓の断熱改修工事(必須)

■申請方法

改修工事完了後3カ月以内に、申請用紙と「増改築等工事証明書」「納稅義務者の住民票の写し(市内在住の場合は不要)」「補助金などの明細書の写し」、金などの明細書の写し、「認定通知書の写し」を添えて提出します。

※過去にこの減額を受けたことがある場合、または住居内に、申請用紙と「増改築等工事証明書」「納稅義務者の住民票の写し(市内在住の場合は不要)」「補助金などの明細書の写し」、金などの明細書の写し、「認定通知書の写し」を添えて提出します。

コンビニで税の証明が取得できます

マイナンバーカードを使
つて、カード所有者本人分
の税の証明書が全国のコン
ビニ等で取得できます。
コンビニ等にあるマルチ
コピー機を使って、案内画
面に表示される「行政サー
ビス」のメニューを選択し、
手順に従って操作してくだ
さい。

※利用にはマイナンバーカ
ードとカード受領時に設定
した4桁の暗証番号が必要
です。
▽取得できる証明書 令和
第三者からの虚偽なり
ます等による課税(所得)
証明の不正取得を防止し、
個人情報の保護を図ること

税証明の窓口交付 本人確認書類が必要

を目的に、窓口で書類提示
による本人確認を行ってい
ます。

税証明の交付申請時に
認資料(郵送請求の場合は
写し)を持参してください。
①マイナンバーカード、免
許証など官公庁が発行した
年金手帳などのうち2点
②健康保険証、介護保険証、
シユカード、納税通知書な
どのうち1点と②の書類の

問税務課市民税係 (☎983-1113)

●市税等の納付は便利な口座振替のご利用を

口座振替の申し込みは、引き落としを希望される月の前15日までに口座振替依頼書を市税等取扱金融機関(市外の金融機関には同依頼書がない場合あり)や税務課へ提出してください。※ゆうちょ銀行をご利用の場合は、直接ゆうちょ銀行へお申し込みください。

また、市税取扱金融機関やコンビニ、スマホ決済(PayPay、LINE Pay)、市役所でも納付できます。

●口座振替領収済通知書の廃止について

市・府民税、固定資産税・都市計画税を口座

問税務課収納係 (☎983-2481)

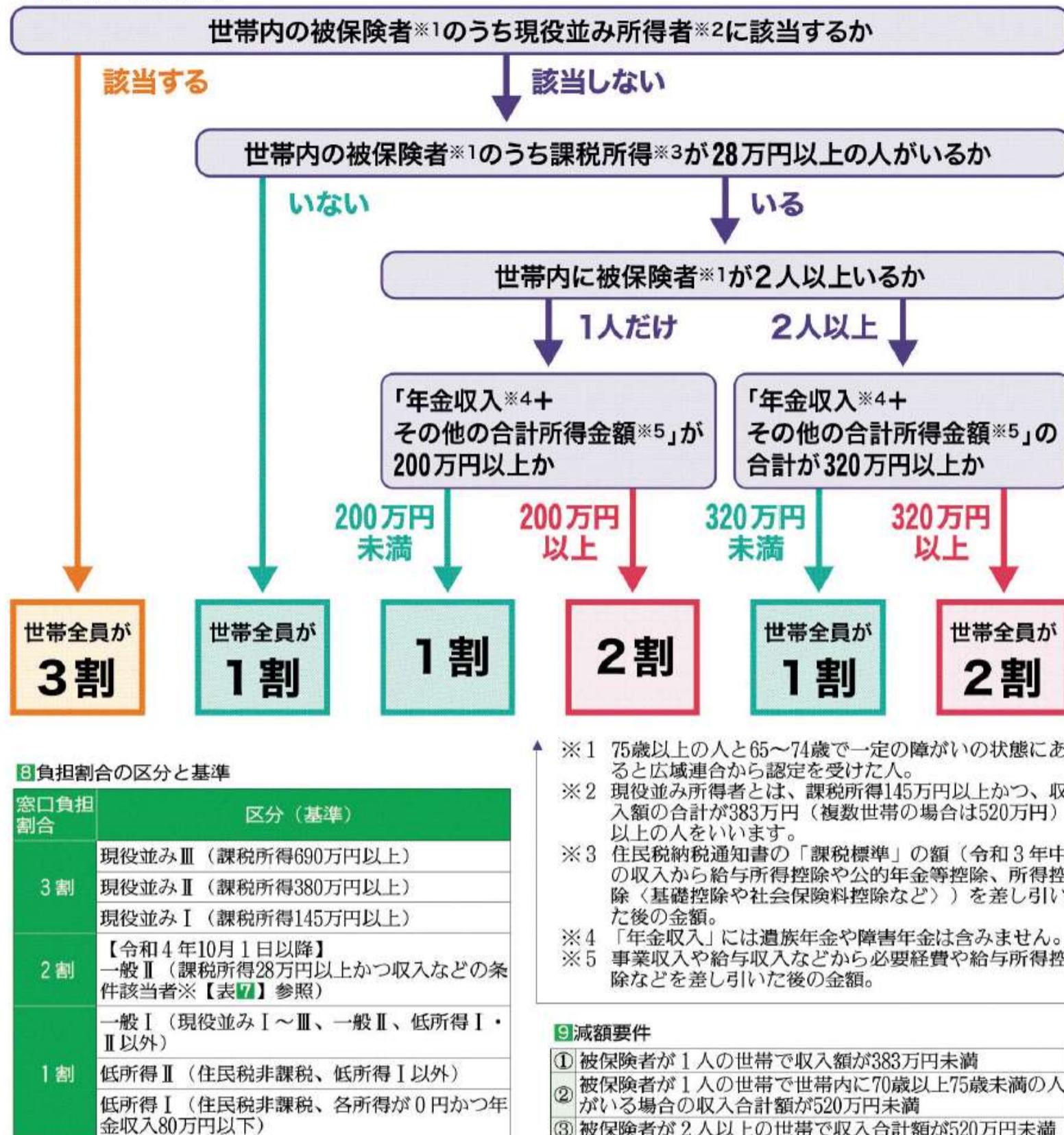
後期高齢者医療のお知らせ

10月1日より、医療機関に「2割」の区分が追加されます。

令和4年度の負担割合はもとに世帯単位で判定します(【表7】および【表8】)。ただし、3割負担の世帯でも減額要件に該当する場合は、負担割合が1割または2割(令和4年10月1日以降)になります【表9】。災害などの特別な事情があり、一部負担金の支払いが困難な場合は、減額できる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

窓口で支払う医療費「2割」の区分が追加

7 負担割合の判定方法



市内在住の後期高齢者医療被保険者および老人医療受給者を対象に、入院時の医療費の自己負担分の貸し付けを行って

います。
貸し付けには、所得・世帯状況等要件があります。詳しくはお問い合わせください。

福祉医療

8月からの新受給者証を送付

■所得制限額

区分	扶養人数	所得制限額			
		0人	1人	2人	以降 1人につき
老人医療					
・重度心身障がい者(児)医療	本人	3,604千円以下	3,984千円以下	4,364千円以下	380千円加算
・重度心身障がい老人健康管理事業	扶養義務者	6,287千円未満	6,536千円未満	6,749千円未満	213千円加算
ひとり親家庭医療	本人および同居の扶養義務者	2,360千円未満	2,740千円未満	3,120千円未満	380千円加算

※上記の額は、令和3年中の所得から本人控除(障害者控除等)や社会保険料等を差し引いた額です。

▼申請に必要なもの

に定められた条件を満たす人が該当します。詳しくはお問い合わせください。

老人医療負担金 貸付金のお知らせ

▶京都やましろ創業塾 【入門編】

「経営」の基礎知識やノウハウなどを実践的に勉強する講座。中小企業診断士と商工会経営支援員が起業を全面的に支援します。

日 時 7月16日～8月13日の毎週土曜日、午前10時～午後5時。全5回。

場 所 京田辺市商工会館（京田辺市田辺中央4-3-3）

対 象 府内在住の起業・独立を考えている人や事業後継者など

定 員 対面20人、Web10人（先着順）

参加費 6,000円

申込・問合せもしくはFAX、メール、専用申込フォームで、山城地域ビジネスサポートセンター（☎0774-68-1120、FAX0774-62-3926）へ

募 集

八幡市市制施行45周年記念

▶第50回 八幡市民文化祭 舞台発表出演団体募集

開催日 11月19日（土）、20日（日）午前10時～午後4時※参加費無料。

場 所 文化センター大ホール

参加資格 ▶市内在住・在勤・在学者で、出演者の過半数が市内在住であること。▶1団体5人以上で、活動拠点が市内にあること。▶団体代表者は実行委員会に出席できること。※出演時間15分（準備等含む）

出演種目 歌謡、日本舞踊、民舞、ダンス、バレエ、コーラス、詠曲、詩吟、民謡、三曲、大正琴、オカリナ、和太鼓等

申込書に記入し、7月22日（金）、23日（土）の午後1時～3時（厳守）に市民交流センターへ持参。

問合せ（☎983-9202 火・木・金の午前9時～午後4時）

▶交通安全指導員募集

児童・生徒などの登校時における安全を守る交通安全指導員を募集します。

勤務期間 8月29日（月）～令和5年3月31日（金）

勤務日 勤務期間内の登校日

勤務時間 午前7時30分～8時30分

対 象 満18歳以上65歳未満の人（高校生は不可）

勤務場所 さくら小学校区（さくら小学校正門前）

報酬 時間額1,514円

その他 夏・冬服一式を貸与

申込・問合せ7月29日（金）までに、管理・交通課にある履歴書（市ホームページからも入手可）に、必要事項を記入・写真を貼付し、管理・交通課（☎983-5144）へ

八幡市市制施行45周年記念八幡市×八幡市観光協会×松花堂庭園・美術館連携

▶インスタグラム夏企画「やわたサマー2022」開催！

 市、観光協会、松花堂で連携し、「八幡の夏」をテーマにインスタグラムでフォトキャンペーンを開催します。皆さんの素敵な写真の投稿をお待ちしています。

期 間 7月1日（金）～31日（日）

参加手順

- ①市、観光協会、松花堂のすべてのアカウントをフォロー
- ②市内で「八幡の夏」の写真を撮影
- ③ハッシュタグ「#やわふわ」と「#やわたサマー2022」、撮影場所をつけてインスタグラムに写真を投稿

特 典 松花堂庭園賞1点を広報やわた9月号の1面に掲載。入賞者には松花堂記念品、観光券、ハガキ、ヤワタカラ認定商品などを送付。



昨年の優秀作品

※賞や特典などの詳細は、右記QRコードから市ホームページをご覧ください。



問秘書広報課（☎983-1087）

催していた「やわた春めぐり2022」フォトキャンペーンの優秀作品が決定しました。

市ホームページに全受賞作品を掲載していますので、ぜひご覧ください。



問秘書広報課（☎983-1087）

▶「やわた春めぐり2022」 フォトキャンペーン 優秀作品が決定！

市、観光協会、淀川三川合流域さくらであい館で連携し、「八幡の春」をテーマに3月26日～4月22日に開

から29日（金）まで、平和の願いを込めて折った「平和の折り鶴」を募集します。

市内公共施設に12ヶ所の大きさの折り紙と回収カゴを用意しています。この折り紙以外で折られた鶴も回収カゴに入れてください。

折り鶴は、8月3日（水）まで市役所で展示した後、同協議会により、広島平和記念公園の「原爆の子の像」にささげられます。

※折り紙と回収カゴは、市役所、八幡人権・交流センター、公民館、コミュニティセンター、生涯学習センター、市民図書館などに設置しています。

問人権啓発課（☎981-3127）

▶「平和の折り鶴」募集 7月1日（金）～29日（金）

市とピース八幡（八幡市非核平和都市推進協議会）は、7月1日（金）



昨年寄せられた折り鶴

▶第29回 市民コーラスのつどい 出演団体募集

開催日 10月1日（土）午後1時30分～4時

場 所 文化センター小ホール

参加資格 ▶文化協会音楽連盟に加盟している合唱団体。▶市内に練習や活動の拠点がある合唱団体。※出演時間10分（準備等含む）

出演種目 ピアノ伴奏、無伴奏等※その他の形式はご相談ください。

参加費 3,000円（文化協会音楽連盟加盟団体、児童・生徒は無料）

申込・問合せ7月1日（金）～29日（金）に、市民交流センターにある用紙に必要事項を記入し、窓口へ提出

問合せ（☎983-9202 火・木・金の午前9時～午後4時）、音楽連盟一覧（メール：onngakuaway@gmail.com）に電話か直接窓口へ

▶介護支援センター 登録者募集

介護保険施設でボランティア活動（話し相手、レクリエーションのお手伝いなど）を行っていただけるサポートを募集しています。※サポート登録者は実績に応じてポイントを獲得し、貯まったポイントを換金できます。登録には、講習会（2回1セット）の受講が必要です。

サポート養成講習会

日 時 7月19日（火）・21日（木）各日午前9時15分～11時50分

場 所 八寿園

対 象 市内在住で65歳以上の人（要介護認定を受けている人は除く）

定 員 各月先着20人

受講料 無料

申込・問合せ社会福祉協議会介護支援センター事業所（八寿園内 ☎981-0098）に電話か直接窓口へ

▶グリーンカーテン 写真コンテスト

夏の省エネルギーとグリーンカーテンの普及のため、皆さんが育てているグリーンカーテンの写真を募集します。この時期は、水やりと追肥を忘れずに。

募集期間 9月9日（金）まで

対 象 市内的一般家庭、学校および事業所等で、令和4年に生育した植物による緑のカーテン

賞 入賞者（10人）には図書カードと記念品、応募者全員に参加賞をプレゼントします。

応募方法 応募写真（1人3点まで）（カラー写真L判サイズからA4判サイズ）※写真返却不可）と、①氏名・②住所・③電話番号・④作品タイトル・⑤コメントを添えて、郵送（〒614-8501 市役所 環境保全課）もしくはメール（kankyo.contest@mb.city.yawata.kyoto.jp、データ容量8MB以内）、窓口でご応募ください。

▶八幡音頭と 京都八幡小唄を踊ろう

10月30日（日）午後1時40分～1時50分、文化センター大ホールで開催される八幡市民文化祭の舞台で八幡音頭と京都八幡小唄を踊ります。

一緒に参加していただける人は、下記へご連絡ください。

※8月21日（日）、9月18日（日）、10月16日（日）、10月23日（日）午後1時～3時に市民交流センター2階ホールで練習を行います。

申込・問合せ8月5日（金）までに、文化協会（☎・FAX983-9202、火・木・金の午前9時～午後4時）へ

▶第24回 音の祭典 in YAWATA 出演団体募集

日 時 11月13日（日）午後1時30分～

場 所 文化センター大ホール

対 象 市内に活動・練習の拠点を持つ団体および市内の学校

音楽の分野 クラシック、またはこれに準じる音楽（詳しくはお問い合わせください）

演奏形式 ①団体による器楽演奏（管弦楽・吹奏楽・各種アンサンブル・室内楽等）②児童、生徒による合奏・合唱・オペレッタ・ミュージカル等

演奏時間 15分（舞台準備等含む）

申込期間 7月1日（金）～29日（金）

申込・問合せ社会教育課または市民交流センターにある申込用紙で提出

問合せ（☎983-5674）、文化協会（☎983-9202 火・木・金の午前9時～午後4時）、音楽連盟一覧（☎982-8763、メール：onngakuaway@gmail.com）

困ったときは ご相談ください

※コロナ禍により延期または中止となる場合があります。

◆弁護士相談

【電話予約制、先着8人】

相続・離婚・金銭問題・借地・借家・近隣トラブル・交通事故等の法律相談に弁護士が応じます。時間はいずれも午後1時15分～4時です。1人20分。

相談日	場所	予約開始日
7月5日 (火)	文化センター 2階第1会議室	6月28日 (火)～ 7月5日 (火)～
7月12日 (火)	生活情報センタ ー	7月12日 (火)～
7月19日 (火)	文化センター 2階第1会議室	7月26日 (火)～

※予約は、午前9時から電話で生活情報センター(☎983-8400)へ。利用される人は前回の利用から少なくとも2カ月の間隔を空けてください。

◆司法書士相談

【電話予約制、先着5人】

土地建物、登記、契約、相続、消費者金融問題等の法律相談に応じます。時間は午後1時30分～4時です(相談時間は1人30分)。

▶7月28日(木)文化センター2階第1会議室※予約は21日(木)午前9時から電話で生活情報センター(☎983-8400)へ。利用される人は前回の利用から、少なくとも2カ月の間隔を空けてください。

◆行政書士相談

一般相続、遺言、官公署への許認可、各種契約書等の書類作成や成年後見制度に関する相談に行政書士が応じます。時間は午後1時30分～4時です。お問い合わせは市民協働推進課(☎983-3892)へ。※予約不要。

▶7月7日(木)文化センター2階第1会議室

◆行政相談

国や府、市などの行政に関する苦情や意見・要望を受け付けます。時間は午後1時30分～4時です。お問い合わせは市民協働推進課(☎983-3892)へ。※予約不要。

▶7月15日(金)文化センター2階第1会議室

◆ふれあい福祉相談

福祉に関する相談に応じます。まずは、お電話ください。ふれあい福祉センター(☎983-2000)

【常設相談】月曜～金曜日 午前9時～午後5時 社会福祉協議会(時間外の夜間・休日は留守番電話またはFAXで受け付けます)

【出張相談】火曜、木曜、金曜日(祝日除く)午前10時～正午、八寿園

国民年金保険料の免除・納付猶予申請の受付が始まります

経済的な理由等で国民年金保険料を納付することが困難な場合は、保険料の納付が免除・猶予となる「保険料免除・納付猶予制度」があります。

令和4年度の免除申請の受付は7月1日(金)から開始します。承認期間は、7月から令和5年6月までです。

平成26年4月より、申請時点から2年1カ月前の月分までさかのぼって免除申請をすることができるようになりました。過去に未納期間を有している人はご相談ください。

問京都南年金事務所お客様相談室(☎644-1165)、市民課年金係(☎983-2594)

国民年金からのお知らせ

さい。

申請に必要なもの

◆基礎年金番号通知書(または年金手帳) ◆失業を理由に免除申請する人は、失業したことを確認できる公的機関の証明書(雇用保険受給資格者証、雇用保険被保険者離職票など)

産前産後期間の国民年金保険料免除制度について

産前産後期間の免除制度は、国民年金第1号被保険者が出産をした際に、出産前後の一定期間の国民年金保険料が免除される制度です。産前産後期間として認められた期間は、保険料を納付したもの

として、老齢基礎年金の年金額に反映されます。

対象者

出産日が平成31年2月1日以降の人。

※出産とは、妊娠85日以上の出産(死産、流産、早産含む)です。

免除される期間

出産予定日または出産日が属する月の前月から4カ月間(多胎妊娠の場合は、出産予定日または出産日が属する月の3カ月前から6カ月間)。

届出方法

出産予定日の6カ月前から届出可能。基礎年金番号通知書(または年金手帳)・母子健康手帳等の出産(予定)日が確認できるものを持参し、市役所で手続きをしてください。

◆人権相談

人権に関わる相談やいろいろな悩みに人権擁護委員が応じます。時間は午後1時～4時です。

▶7月11日(月)▶25日(月)八幡人権・交流センター(人権啓発課)
※電話相談も受け付けます。(☎981-3127)

◆女性相談

恋人や親しいパートナーからの暴力、ストーカー、セクハラなどの女性問題について相談に応じます。場所は八幡人権・交流センターです。

【専門相談】(要予約、先着3人)
▶7月14日(木)▶28日(木)午後1時30分～4時30分、詳しくは同センター(☎983-1784)へ。

【一般相談】月曜～金曜日(祝日、年末年始除く)午前10時～正午・午後1時～5時※受け付けは当日の午後4時まで。

◆障がい者(児)相談

障がいのある人やその家族からの相談に応じます。時間は午後1時～3時。お問い合わせは障がい福祉課(☎983-2129)へ。

▶7月5日(火)市役所1階相談室(北玄関西側)。対象は知的障がい者・聴覚障がい者

◆介護相談

高齢者の介護やひとり暮らし高齢者の相談と情報を提供します。

地域包括支援センター(月曜～土曜日(祝日除く)午前9時～午後5時)
やまと(☎982-8000)、梨の里(☎982-0125)、美杉会(☎971-3576)、有智の郷(☎972-1000)

※在宅介護支援センター京都八勝館(☎982-3883)、京都ひまわり園(☎983-8111)でも相談できます(日時は地域包括支援センターと同じ)。
※問い合わせ先が分からぬ場合は高齢介護課(☎983-5471)へ。

産前産後期間の国民年金保険料

免除了制度について

産前産後期間の免除了制度は、国民年金第1号被保険者が出産をした際に、出産前後の一定期間の国民年金保険料が免除される制度です。産前産後期間として認められた期間は、保険料を納付したもの

◆ひきこもり相談窓口

ひきこもりで悩んでおられる人やご家族からの相談に応じ、必要とする支援を紹介します。専門の支援員がご自宅などに訪問することもできます。月曜～金曜日(祝日除く)午前8時30分～午後5時15分、生活支援課(☎983-1138)

◆年金相談

【電話予約制】

完全予約制。年金相談を希望される人は、事前に下記へ予約してください。※先着順。

▶7月22日(金)午前10時～午後3時、市役所(詳細は予約時にお伝えします)

予約先 京都南年金事務所お客様相談室(☎643-2620)

短 信

▶第17回 彩美会油彩画展

日 時 7月23日(土)～29日(金)
午前9時～午後5時(29日は正午まで)
※入場無料。

場 所 松花堂美術館講習室

問 彩美会=松田(☎090-7495-3036)

▶中高生向け

ボランティア体験事業 「夏のちょボラ学校」 参加者募集

夏祭りの運営手伝いや農業、接客、松花堂庭園、パン作り、図書館に関するボランティアなど最大6つの体験に参加できます。体験内容選択可。

日 時 入学式: 7月29日(金)午後2時～3時30分※その他体験日時や参加費などの詳細はお問い合わせください。

場 所 福祉会館

対 象 市内在住の中学生、高校生

問 7月15日(金)までに、市内に在学の人は学校を通して申し込み、市外の学校へ通学している生徒は社会福祉協議会ホームページまたは電話で社会福祉協議会(☎983-4450)へ





多面指して指導対局を行う佐藤九段

同大会は、佐藤九段が平成10年に第56期名人位を獲得した。4歳から87歳のアマチュア棋士119人が参加しました。

佐藤九段から対局開始を告げられると、会場は緊張した空気で盤面を見つめながら次の一手を考え、参加者は真剣な表情で盤面を見つめながら次の一手を考え、熱戦を繰り広げました。佐藤九段は各階級の様子を見て回った後、一度に4人の参加者と対局する多面指しを実施。終局後は、勝敗を分けた一手や勝利するための考え方などを一人ずつ丁寧に指導していました。志陽くん(6)は、「歩を使おう攻め方を教えてもらつた。来年もまた来たい」と話していました。

研修会 90人来場



講演する濱島さん
研修会を5月26日、文化センター（ヤングケアラー）についての研修会を行いました。研修会は、大阪歯科大学医療保健学部教授の濱島淑恵さん（ヤングケアラー当事者が集う「NPO法人ふうせんの会」共同代表）を講師に招いて市

本来大人が担うと想定される家事などを日常的に行う子ども「ヤングケアラー」についての研修会を5月26日、文化センター（ヤングケアラー）についての研修会を行いました。研修会は、大阪歯科大学医療保健学部教授の濱島淑恵さん（ヤングケアラー当事者が集う「NPO法人ふうせんの会」共同代表）を講師に招いて市

ヤングケアラー 周囲が気付いて

ヤングケアラーの定義

日本では正式な定義はない。
ヤングケアラーは通常ヤングケアラープロジェクト。
「家族に介護を負担する人がいる場合に、大人が負うようなケア責任を引き受け、運営や家庭の介護、介護、扶助面のサポートなどを行っている、18歳未満の子ども」

まちの話題

このページでは、市民の皆さんのお話を、まちの話題などを紹介しています。身近な話題や、広報紙についての意見、秘書広報課までお寄せください。

田植え体験 大はしゃぎ

有都こども園

6月16日、有都こども園の4、5歳児45人が、内里菅井の田んぼで田植えを体験しました。

この体験は、園児に稻の苗植えから収穫までを行ってもらうことで、食べ物の大切さを学んでもらおうと、地域の農家の協力を得て毎年実施されています。

園児たちは、先生に手をつないでもらい、順番に田んぼの中に入していくと、冷たくてぬるぬるした土の感触に大

はしゃぎ。みんなで横一列に並び、苗を2、3本ずつ手に取ると、ロープの目印に沿って少しずつ下がりながら丁寧に植えていました。

田植えを終えた園児は、みんなで植えた苗がきれいに並んでいる様子を見て破顔一笑。今後は、手作りのかかしを立てて稻の生長を見守り、秋には稲刈りをして、自分たちで育てたお米をいただく予定です。

仲野遼葉ちゃん(6)は、「田んぼの中はぬるぬるで気持ちよくて、楽しかった」と話していました。



先生に教わりながら丁寧に苗を植える園児

今月のこの人

山内萌さん
「もえぐるめん」のペニームでグルメライターとして活動。八幡市観光協会主導プロジェクト「八幡市観光応援団」の団員。八幡東小学校、男山中学校、京都八幡高校出身。



「橋本にある豆腐料理屋さんの懷石料理、和菓子だと季節限定の抹茶生チョコ大福も好きだし……」。八幡のおいしいグルメを尋ねると、次々と出てくるお店や商品——。

山内さんがグルメライターの活動を始めたのは約3年前、「八幡にもいいお店がいっぱいあるのに、何とか広められないか?」と考え、グルメブログを開設。後に始めたインスタグラムは、

八幡グルメ SNSで発信

現在7000フォロワーを越えています。

この6月には小学校の同級生で、走井餅老舗の11代目・井口香苗さんと数量限定のコラボかき氷を企画。地元産イチゴのシロップをかけ、石清水八幡宮の使いのハトをモチーフにしたホワイトチョコを添えるなど、八幡への愛が詰まったかき氷に仕上りました。

今後もお店とのコラボに意欲

を見せつつ、お店独自の発信にも期待する山内さん。「SNSで発信すれば、もっとたくさんの人に来てもらえる。その助けになればいいな」と、ますますの八幡グルメの発信を目指し、今日もおいしいお店を探し歩きます。

本コーナーでは、市にゆかりのある人物や団体を紹介しています。詳しくは、市ホームページまたは秘書広報課へ。